

情報通信研究機構

NICT 先端研究

168

5G/Beyond 5G (B5G) や次世代通信の6G ネットワークの開発により、拡張現実 (AR) と仮想現実 (VR) を利用した4K/8K HDビデオとリアルな画像の送信が可能になり、自動

運転や遠隔医療などがあある。人々の活動範囲ーザー通信技術の研究 光通信機器(SOTA) 最近では、幅150 離で追尾実験に成功し 通信網が設置できるよ 現実的になる。 が地上から、空、宇 開発を進めている。 の開発経験から、NI 飛、高さ73 ほど た。私たちの最終的な うな10Gbps通信リ ンクを実現することで このようなきさまま 宙、深海まで劇的な拡 多層ネットワークの CTはドローンに取り のドローンに搭載で 目標は、将来の5G/ B5Gに必要な移動体 がある。大が期待されているこ 低高度層において、ド 付け可能な質量4kg ぎ、正確な追尾やポイ B5Gに必要な移動体 通信ネットワークを汎 用のに利用ができ、ま NICTでは、5G /B5Gネットワーク のためにレーザー通信 技術の実現性を示し、 商用化を目指し、人工 衛星や無人航空機(U AV)、航空機に向け た高速通信を含む多層 ネットワークに関する ささまざまな研究開発を 推進している。全ての レイヤーの相互接続性 によりリアルタイム通 信を実現することで、 将来の人類の広範囲な 活動をサポートできる 技術開発に貢献した い。

多層ネットワーク 5G/B5G 発展貢献

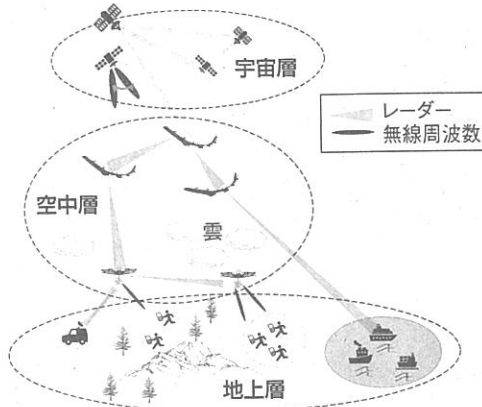
ワイヤレスネットワーク総合研究センター・ 宇宙通信研究室 研究員

フック・ヴェイエット・チン

2017年天津大学大学院で博士課程を修了後、同年NICTに入所。宇宙光通信と量子暗号の研究に従事。現在、5G/B5Gのためのネットワーク技術として、多様な空間光通信技術に関わる。博士(工学)。



5G 以降の多層ネットワーク



（火曜日に掲載）

科学技術・大学